

日本鉄鋼協会記事

理 事 会

昭和 62 年度第 1 回理事会 開催日：4 月 3 日。出席者：久松会長，ほか 58 名。

1. 金属学会との連絡会報告

・秋季講演大会

10 月 9 日～11 日 熊本工業大学

・来春の講演大会

4 月 2 日～4 日を第一希望として千葉工業大学と接渉する。

・来秋の講演大会

11 月 1 日～5 日の中 3 日間を予定し，大阪大学と接渉する。

2. 臨時協会事業検討委員会報告

白松臨時協会事業検討委員長報告

資料にもとづき要点を報告し，久松会長に答申した。久松会長より標記委員会の主査委員に対し感謝の意を述べられた。

3. 第 8 回日方学術振興交付金受給者決定の件

池 浩君（理化学研究所）他 4 名の受給者を決定した。

研究委員会

昭和 61 年第 6 回研究委員会 開催日：3 月 10 日。出席者：加藤委員長，ほか 13 名。

1. 昭和 62 年度研究テーマ応募状況について応募状況の報告と整理選定についての今後の進め方について討議された。

2. 外国学協会の研究組織について紹介。

3. Stahl u. Eisen 論文の紹介。

編集委員会

第 1 回編集運営委員会 開催日：4 月 10 日。出席者：鈴木委員長，ほか 22 名。

編集委員委嘱・解嘱の件について，日本鉄鋼協会臨時事業検討委員会に關しての報告がなされた。また各分科会の活動報告がなされ和文会誌分科会からは特集号について，欧文会誌分科会からは掲載記事内容の推移について，講演大会分科会からは第 113 回講演大会について報告がなされた。

第 2 回和文会誌分科会 開催日：4 月 10 日。出席者：鈴木委員長，ほか 21 名。

1. 30 件の論文審査報告がなされ，掲載決定 24 件，照会后掲載可 5 件，その他 4 件であった。

2. 「鉄と鋼」第 73 年第 10 号（8 月号）に論文 11 件，技術報告 3 件掲載決定した。

第 2 回欧文会誌分科会 開催日：4 月 15 日。出席者：鈴木委員長，ほか 18 名。

1. 16 件の原稿につき審査報告がなされ，掲載可 4

件，修正依頼 9 件，返却 3 件であった。また，2 件の New Technology につき審査報告がなされ，掲載可 1 件，修正依頼 1 件であった。

ISO 運営委員会

ISO 運営委員会 SC1 諮問部会 第 21 回会議 開催日：4 月 8 日。出席者：佐伯部会長，ほか 11 名。

1. 硫黄-燃焼赤外線吸収法及びバナジウム-原子吸光法に対する各国からの技術的コメントの諮問

2. 鉄鋼分析方法 ISP 規格概要 (ISO/TR, 9769) に対する SC1 内コメントの処理についての諮問

3. ニッケル-重量法または滴定法 (DIS 4938) の合同投票に対するコメント処理についての諮問

4. ISO 規格制定進捗状況及び WG 活動の状況報告

5. その他

共同研究会

第 95 回計測制御部会 開催日：3 月 25, 26 日。開催地：(株)日立製作所・大みか那珂工場。出席者：高田部会長，ほか 122 名。

研究報告発表(26件)，工場見学を実施した。

1) 研究報告

各分野ごとに分け，発表を実施した。

製鉄 2 件，製鋼 3 件，圧延 11 件，エネルギー 1 件，製品・半製品 2 件，新技術・改善事例 5 件，保全その他 2 件の合計 26 件であった。

2) 工場見学

(株) 日立製作所の大みか工場，那珂工場を二つのグループに分け見学した。

標準化委員会

標準化委員会 ISO 鉄鋼部会 SC1 分科会 第 81 回会議 開催日：4 月 8 日。出席者：佐伯主査，ほか 11 名。

1. DIS 3 件 (Nb-吸光光度法，V-吸光光度法，微量 Si-吸光光度法) に対する日本投票案の作成

2. 既刊 ISO 5 件の 5 年見直しに対する日本コメントの作成

3. DP 2 件 (V-原子吸光法，C-燃焼赤外線吸収法) に対する日本投票案の作成

4. Cr-原子吸光法 (WG 19) の国際共同実験要領案の作成

5. Ti-吸光光度法 (WG 15) の国際共同実験要領案に対する日本回答文の作成

6. 無炭原子吸光法 (WG 18) 及び Al-原子吸光法 (WG 21) の質問状に対する日本回答の事後報告

7. その他